

提 案 書

※ 記入上の注意

- ① 第2号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ② 第2号様式は広く情報公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③ 資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。
- ④ 提案書、添付書類は、選考委員会委員には白黒コピーで配付します。

提案名 (25字以内)	花時計プロジェクト2011
グループ名 (25字以内)	NPO法人かながわユースボランティアりんぐファクトリー
グループの現在の主な地域社会貢献活動の内容及び最近5年以内の実績	<p>20代から30代の若者中心に3つの事業を展開。ボランティア活動に関心のない若者に対して、ボランティア活動を知る機会の場を提供。若者ボランティア参加の裾野を広げる活動を行っている。</p> <p>(1)プロジェクトデザイン事業「ボランティア活動の場の創出」</p> <p>①横浜Flowerプロジェクト 横浜西口五番街の商店街美化に取り組む。最近では商店街と協働でフリーペーパーの創刊に向けて活動中。商店街活性化の支援にも取り組む。</p> <p>②福祉シャロームプロジェクト 特別養護老人ホームにて施設利用者及び職員の方々との交流を深めるプロジェクト。昨年は花時計に植えるタネ苗育成を本ホームで実施。お年寄りの方に花時計への植え替えも参加して頂いた。</p> <p>③花時計プロジェクト 横浜開港150周年の際に、運河パークに創られた。花時計に植える苗は近隣小中学校の子ども達の手でタネから育成。花時計への植え替えは中学生実行委員及び高校生ボランティアセンター環境グループの高校生スタッフ(10名)が一般参加の高校生を募集し、ボランティア企画として実施した。</p> <p>(2)アドバイス事業「高校生ボランティアセンター(Friends)」 神奈川県立図書館が県の事業として運営する「高校生ボランティアセンター」の高校生スタッフへの企画アドバイスを実施。プレストーミングやKJ法など会議の進め方や企画立案などアドバイス。</p> <p>(3)調査研究事業 何故、若者ボランティアの裾野を広げていく必要があるのか。ボランティア活動をする意味は何か。定期的に団体内で調査研究を実施し、各事業の課題の掘り下げを行う。</p>
助成金を受けて行う活動の目的 (「地域における良	近隣中学校(昨年は、本町小学校及び吉田中学校)の子ども達を対象にプロジェクトを実施。次世代のボランティア活動の担い手となるよう企画や当日運営まで担ってもらおう。

<p>好な環境や地域の価値の維持・向上」にどう資するか具体的に記入してください。）</p>	<p>子ども達による本プロジェクトの企画が様々な人々が行き交う「みなとみらい」で地域と人をつなぐ懸け橋となるような企画としたい。花時計が数多くの横浜市民の手によって未来に受け継がれ、横浜開港150周年を記念して、創られた花時計を街のシンボルとして残していきたい。</p>
<p>助成金を受けて行う活動の内容</p>	<p>(1)植替え事業 ①春と夏、冬に花時計に植える苗の育成 ・近隣の小学校、中学校でタネから苗を育成 ・育成した苗を花時計に植替え ・花時計のデザインは中学生中心の実行委員会で検討 ・冬は20代～30代若者市民によるボランティアでクリスマスに向けた花時計デザインの企画を検討 ②植替え当日イベント実施 ・中学生の子ども達がリーダーとなり、小学生と共に植替え (2)維持管理 ①花時計に植えた花の水遣り、雑草駆除など ②定期的に活動する一般ボランティアを募集 →主に主婦層をターゲットに絞り込み募集することで、地域とのつながりをつくる一歩とする。</p>
<p>今回の提案の特徴その他特にPRしたい点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代を担う若者主体で企画運営する活動である ・近隣の小学校、中学校の子ども達が参画する活動である <p>企業誘致やマンションの増加など「みなとみらい地区」に多様な人々が訪れるようになってきている。横浜開港150周年で創られた花時計をシンボルに横浜そして「みなとみらい」に住まう人々がつながりを持ち地域のことに関心が持てるまちづくりをしたい。</p>

● 活動計画

助成金を受けて行う活動の内容を月ごとに記入してください。すでに行った活動がある場合は、そちらも記入してください。

4月	花時計の花壇整備 ※ラベンダー設置予定 (中心部に段差をつくり、常緑樹を植える。進入防止柵の強化)
5月	中学生実行委員会立ち上げ 期間：5月上旬～8月下旬 タネ植付け作業の実施 ※セルポッドにタネ植付け
6月	ポッドへのタネ苗植え替え実施
7月	当日企画会議実施(夏休み) ※花時計デザインの投票は中学校の校内で実施
8月	8月27日(土)花時計への植え替え当日
9月	定期活動(水遣り、雑草駆除)
10月	定期活動(水遣り、雑草駆除) クリスマス企画ボランティアの募集開始(近隣の住民中心)
11月	クリスマス企画実行委員会立ち上げ
12月	12月23日(金)花時計への植え替え当日
1月	定期活動(水遣り、雑草駆除)
2月	定期活動(水遣り、雑草駆除)
3月	来年の企画準備

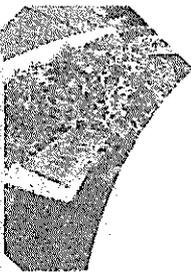
かながわユースボランティアネットワーク イベント事業



①プロジェクトデザイン事業

～ボランティアのきっかけをつくるう！～
めざせボランティア中間支援！

高校生が地域での社会貢献活動を通して、学び、気づき、活躍できるきっかけの場をつくりまます。
他団体との協力のもと、地域商店街や福祉施設とのボランティア体験企画など、環境・福祉・国際の様々な分野で検討予定です。



イベントの取組

横浜西口五番街で花植えとゴミ拾いを行う通称「ハイハイ」を展開中。ゴミを捨てさせない街づくりを目指します。若者のパワーで横浜をキレイな街にまきかけから継続へとつながるよう、活動を進めています。

協力：西口五番街商店会
渋谷 Flower プロジェクト
＜2007年3月活動スタート☆＞

シニアホームの取組

特別養護老人ホームシヤロームのご協力をいただき、利用者の方との交流や施設の掃除を行います。
ふれあいを通した、高校生対象の福祉分野におけるボランティア体験を企画・実施します。

協力：特別養護老人ホームシヤローム横浜
＜ボランティア体験は、2009年8月スタート予定☆＞

②ネットワーク事業

～ボランティアを通してつながろう！！～

ボランティア活動をする若者世代への情報提供、情報交換、そしてボランティアを通してつながり合う交流の場をつくりまます。

ボランティア活動の魅力を伝え広げていく若者のネットワークを目指します。



ネットワーキングミーティング開催

ボランティア活動の、魅力や可能性を伝え広げるための「学びと交流の場」として、他団体 GCP の協力のもと、中高生を集めて様々な分科会・イベントを行うミーティングを行います。

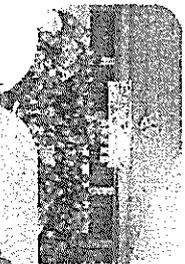
共催：GCP ～総合交流プロジェクト～

③アトバイス事業

～「ボランティアしてみたいの」

気持ちを応援しよう！～

ボランティアイベントを企画しようとしている若者へ、知識、ノウハウ、モチベーションアップのお手伝いを同年代の目線から、
高校生ボランティアセンター「friends」へ
協力しています。



friendsの取組

県内の高校生が集まって、国際・環境・福祉・青少年などのグループに分かれてボランティア企画を1年かけて行います。
高校生のアイデアが実現できるようにともに活動しています。

150花時計 連携プロジェクト

市民が横浜の誕生日を祝い、「花時計」プロジェクトすることを中心とした、JCI(横浜青年会議所)のプロジェクトとの連携のもと、ユースのボランティアを始めるきっかけとなる体験プログラムを企画・実施します。

横浜開港150周年記念事業です。
協力：横浜青年会議所

団体概要 (2009年6月現在)

●設立：2003年8月22日 (法人登記2005年1月)

●代表理事：西脇 綾子

●運営会員：学生9名・社会人7名
合計16名(女8名・男8名)

●活動拠点：横浜市内・神奈川県全域

●顧問：神奈川県大学教授・松岡 紀雄

●日本ボランティア学習協会理事・臼井 孝

●県立音楽堂館長・佐々木 豊

●監事：NPO事業サポートセンター

●専務理事：池本 修悟

▽2010花時計プロジェクト 活動状況

1. 作業手順 ※吉田中学校、本町小学校での様子

・セル植え付け作業

①200穴セルトレイに土を入れて、ならす。



②1つ1つの穴にタネを1粒ずつ落とす。(紙とペンを使用)

③土を軽く、上からかけ、水遣り

※1人1トレイ 15分程度

・ポッド植え付け作業

①ポッドに土を入れる ※1cmほど少なめに

②セル苗を指で抜いてポッドに植える

③水遣り、(肥料)



2. 当日植え替えイベント活動

・吉田中 実行委員運営

・吉田中実行委員リーダー、本町小3年1組～3組、当日ボランティア (吉田中、一般)

